

「九州デジタルソリューションズDX計画」



Kyushu FG

九州デジタルソリューションズ株式会社

第3次DX計画 初版 2025年10月15日

1. 経営理念体系

- (1) 九州フィナンシャルグループの理念体系
- (2) 九州デジタルソリューションズ企業理念

2. D Xで目指す姿

- (1) 2030年ビジョン
- (2) D X推進の方向性

3. デジタル戦略

- (1) 新たな体験・サービスの提供
- (2) プロセス改革による生産性向上

4. D X推進に向けた基盤整備

- (1) 体制図
- (2) D X推進人材
- (3) システムインフラ

5. K P I

＜参考資料＞ 第2次D X計画にて実現した施策明細

九州フィナンシャルグループでは、地域の未来を創造することをパーパスとしています。

パーパス
(存在意義)

私たちは、お客様や地域の皆様とともに、
お客様の資産や事業、地域の産業や自然・文化を育て、守り、引き継ぐことで、
地域の未来を創造していく為に存在しています

PURPOSE

ビジョン
(目指す姿)

お客様、地域、社員とともに、より良い未来を創造する
『地域価値共創グループ』への進化

VISION

バリュー
(価値観・行動指針)

誠実	…	高い倫理観を持って行動する
主体性	…	自ら考え、失敗を恐れずに行動する
チームKFG	…	志を一つに、グループの最適を考えて行動する

VALUE

九州フィナンシャルグループの『地域価値共創グループ』の一員として、持続可能な地域社会の実現に貢献します。

九州フィナンシャルグループ

パーパス
(存在意義)

ビジョン
(目指す姿)

バリュー
(価値観・行動指針)

九州デジタルソリューションズ企業理念

お客さまの課題に真剣に向き合い、期待を超えるソリューションを提供します

わたしたちは、お客さまの課題やニーズに真に寄り添うことで、お客さまとの信頼関係を構築します。そのうえで、期待を超える最適なソリューションを提供し、お客さまの目標達成や夢の実現をお手伝いいたします。

常に新たな価値を創造し、デジタルで地域の豊かな未来を切り拓きます

わたしたちは、先見性と緻密さで常に新しい価値を創造し、夢と可能性に満ち、豊かさを実感する、活力ある地域社会の実現に積極的に取り組みます。

社員一人ひとりの主体的な挑戦を応援し、活気あふれる企業であり続けます

わたしたちは、社員一人ひとりの柔軟な発想、創造性を尊重し、情熱と誇りを胸に、あくなき挑戦を続けます。

- お客様、地域、社員とともに、より良い未来を創造する「地域価値共創グループ」を目指し、持続可能な地域社会の実現に貢献してまいります。

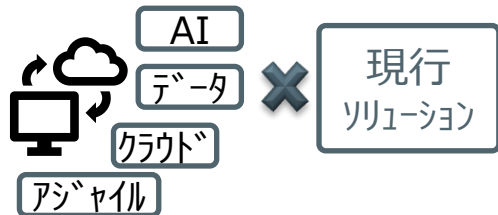
九州フィナンシャルグループ中計

デジタル技術によるお客様・地域への新たな価値提供の挑戦を通じ成長し続ける企業

目指す姿

新たな体験・サービスの提供

ビジネスモデルの抜本的改革

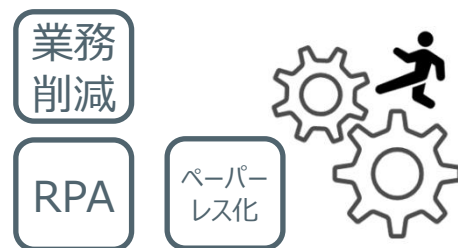


社内プロセス改革による生産性向上

デジタルソリューションを担う人材 獲得・育成



プロセス改革による生産性向上



持続可能な地域社会への貢献
(DXを通じて地域を変える)

2. DXで目指す姿 (2) DX推進の方向性



- デジタル技術の活用を通じて新たな体験・サービスを提供するとともに、プロセス変革による生産性を向上させることで、地域DXの持続的発展に貢献

2024/2

2026/2

2030年度

第2次DX計画(実績)

第3次DX計画

新たな体験・サービスの提供

- ・決済アプリくまモン!Pay開発
- ・情報機器管理システム開発
- ・事業領域の拡大 (SES事業)
- ・学校会計クラウド拡販 (県外進出)
- ・地公体向けDXコンサルサービス開始

社内プロセス変革による生産性向上

- ・ERP導入による営業・経理プロセス統合
- ・コード生成AI、社内Chat-GPT活用開始
- ・ISMS認証取得によるリスク管理強化
- ・管理会計構築による採算情報可視化

態勢・環境

- ・育成ツール、Eラーニング活用による成長促進
- ・各種委員会運営(デジタル・イノベーション委員会、顧客価値向上委員会、CR委員会 等)
- ・DX人材推奨資格の取得推進

新規事業・サービスへの挑戦

新技術を活用したソリューション創出
DXコンサルティング営業の深化
データセンタ事業の新規取組

既存サービスの価値向上

自社サービスロードマップ作成、顧客ニーズによる機能向上

収納代行システム更改による業務改革

紙媒体管理や手作業業務の抜本見直し

リスク管理の強化

サイバーセキュリティに関する体制整備・対応力向上

DX推進人材育成

高度DX人材育成、階層別スキル明確化

統合データベース基盤の拡充

サブシステム情報統合、採算・顧客情報可視化

地域DXの持続的発展に貢献

3. デジタル戦略 (1) 新たな体験・サービスの提供①



➤ KFGグループ一体となった地域ならびに地域のお客様の課題解決支援への取り組み

一般企業向け課題解決支援

- ・DXコンサルティングによる課題解決提案
- ・お客さま伴走支援によるIT導入実施

専門要員による課題可視化
優先度をつけたIT導入支援



- ・地公体や企業と連携した地域企業へのDX支援

DXに関する機運醸成・ビジネスマッチング支援



- ・お客さま起点のソリューション提供

AI等新技術を活用したサービス開発
データセンタ事業の新規取組
既存サービスの機能追加

くらモール

Crewlog

アルコール
チェックアプリ

監査システム

対話型
AIサービス

スマートRPA

データ預り
サービス

バックアップ
サービス

スマホ決済
アプリ

地公体向け課題解決支援

- ・自社ソリューションによる地公体の働き方改革支援

学校会計クラウド

教職員の業務負担軽減や保護者の利便性向上実現

WEB口座振替受付

口座振替手続きをスマホやPCで直接納付者が実施し、
事務負担を大幅削減

口座振替データ一括伝送

各金融機関へのデータ連携の一元化による業務効率化推進及び
リスク管理の強化

- ・地公体業務改革及び、住民サービス向上支援

- 玉東町DX推進アドバイザー委託業務 2025/7~
- 甲佐町の地域活性化及び熊本県立甲佐高校の魅力向上に
関する連携基本協定 2025/8
- 複数自治体へのDX推進支援

県市町村への
デジタル人材派遣

DX人材育成
研修

小中学校への
プログラミング教育

3. デジタル戦略 (1) 新たな体験・サービスの提供②



➤ 社内でのAI技術の積極活用によるノウハウ習得及び、外部展開

社内活用

識別系AI



音声認識や自然言語処理等による業務効率化



'24/ 4 音声データから議事録の自動生成

'24/ 4 契約書のリスク等自動検出によるレビュー支援

'26/12 音声による営業日報登録

業務支援系AI



RPA等による業務プロセスの効率化・自動化・高度化



'24/ 4 契約書レビューの効率化・リスク低減・属人化の解消

'27/ 3 AI + RPAを活用した定型業務の自動化

生成AI



社内専用Chat-GPT等による業務負担軽減



'24/10 社外秘文書の学習による社内ChatBot運用

'24/12 プログラミングコード生成、テスト仕様作成

'25/ 2 プレゼン資料作成、HPコンテンツ作成



'26/ 3 市場調査、資料精査作業

'26/ 3 SWOT分析、営業戦略、事業戦略策定支援

1. 社内での実践的活用

社内での業務自動化や、データ分析によりAI技術のノウハウを蓄積。

2. 新サービス創出に向けた協議

R&DやPoCを実施しAI技術を活用した機能追加やサービス創出に向けた具体的なアイデアをデジタル・イノベーション委員会にて協議。

3. 戦略的な協議

顧客価値向上や収益性向上につながるかどうかを検討し、必要な予算や人材配置など各種委員会にて協議。

AI技術を活用したサービス創出・外部展開

➤ 業務プロセス改善によるコスト削減・業務効率化と経営戦略へのデータ活用

収納代行業務の効率化

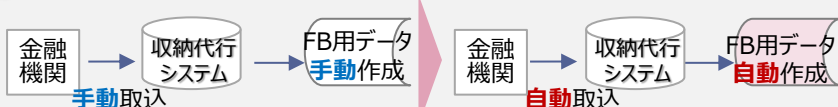
① 委託者契約登録 タブレット入力による基幹システムへのデータ連携



② 請求処理 請求データの送受信自動化



③ 結果処理 結果データ受信自動化



収納代行システムにデータ分析機能を追加
⇒営業活動への活用

リスク管理の強化

サイバー攻撃に対する「体制・訓練・即応組織」の強化を中心としたDX施策

① 社内CSIRT体制の強化

- ・インシデント発生時に迅速・的確に対応できる組織体制構築、人材の育成
- ・KFGグループ内での連携強化



② インシデント対応マニュアルの整備と模擬訓練の定期実施

- ・実際の攻撃を想定したシナリオ訓練により、対応力と連携力を向上

ガバナンス強化に向けたDX施策

① 社内教育を通じた従業員のコンプライアンス意識醸成

- ・継続的な教育と理解度確認を通じて、コンプライアンス意識の浸透を推進

② 社内ポータルを活用したコンプライアンス情報の共有

- ・法令改正情報、職場環境に関するQ&A、参考コンテンツなどを継続的に発信



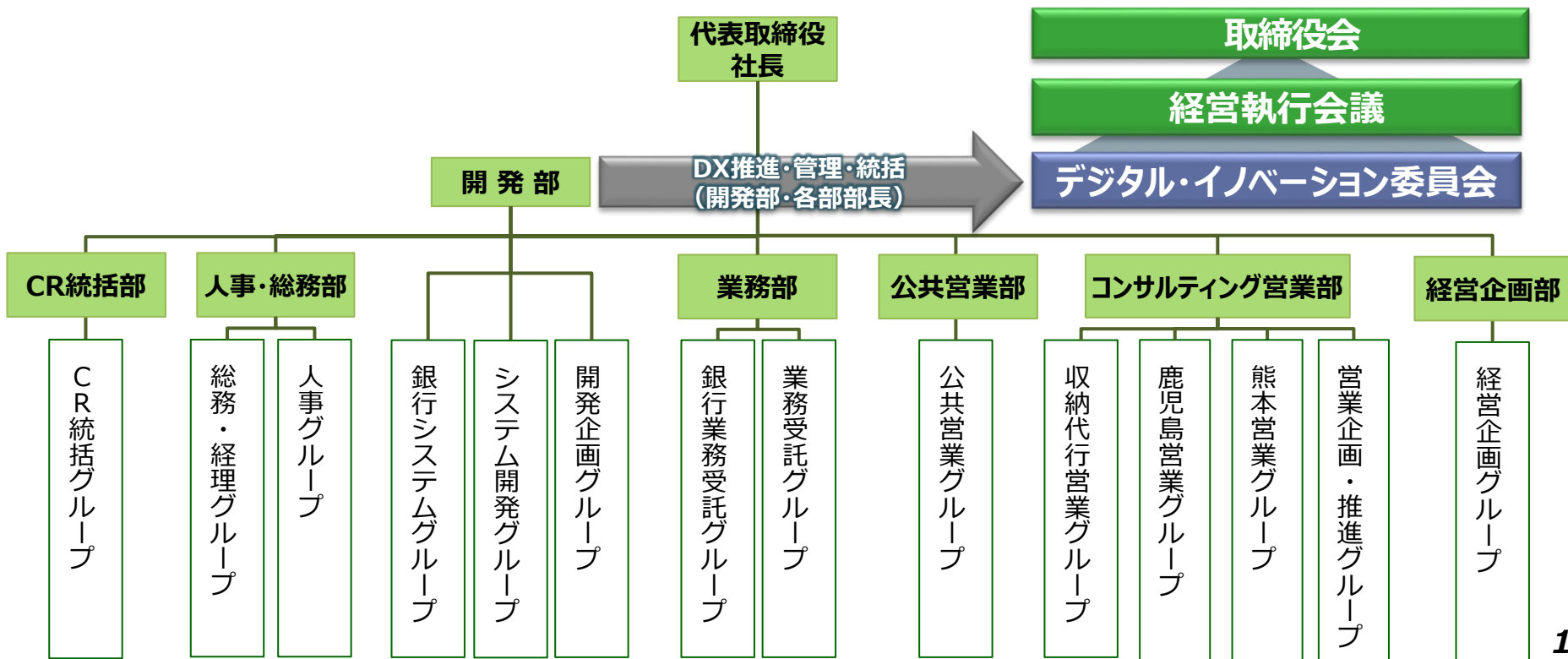
③ 「安心して働ける職場づくり」に向けた啓発コンテンツの発信

- ・社内教育を通じて、健全で信頼性の高い職場文化の醸成を促進

4. DX推進に向けた基盤整備 (1) 体制図



- 代表取締役社長を委員長とするデジタル・イノベーション委員会を四半期ごとにて開催し、策定した方針・戦略に対する進捗管理や、DXにかかる案件の協議を実施しています。
- 開発部にて、社内横断的にDXを推進し、全体最適化を図っています。



- DX推進に向けDX高度人材を定義し、資格取得・研修受講を推奨します。
- 2030年度までに延べ100名のDX高度人材の育成・登用を目指します。

DX高度人材の定義

企画・営業・管理部門

ビジネスアーキテクト

DX導入のコーディネート・推進

データサイエンティスト

データの収集・活用

DXコンサルタント

総合的なDX提案

開発部門

デザイナー

製品・サービスのデザインを担う

ソフトウェアエンジニア

システム・ソフトウェアの実装・運用

サイバーセキュリティ

サイバーセキュリティリスクの抑制

**2030年度
目標**

各分野における推奨資格取得者：100名（55%）

※2025年度 資格取得者数実績：65名（41%）

※増員した場合も取得率目標を55%とする

4. DX推進に向けた基盤整備 (2) DX推進人材②



サービス企画・開発力の向上のため、人材育成の取組みを継続し、2030年度目標を以下の通りとする。

✓ **DX高度人材：100名（従業員の55%）**

※ 2025年3月時点：65名、41%

※ 「DX高度人材」は、九州フィナンシャルグループの定義による（IPA高度資格等で判定）

企画・営業・管理部門

ビジネスアーキテクト

2025/3末：21名

2030年度：31名（+10名）

データサイエンティスト

2025/3末：5名

2030年度：8名（+3名）

DXコンサルタント

2025/3末：8名

2030年度：10名（+2名）

開発部門

デザイナー

2025/3末：3名

2030年度：5名（+2名）

ソフトウェアエンジニア

2025/3末：4名

2030年度：13名（+9名）

サイバーセキュリティ

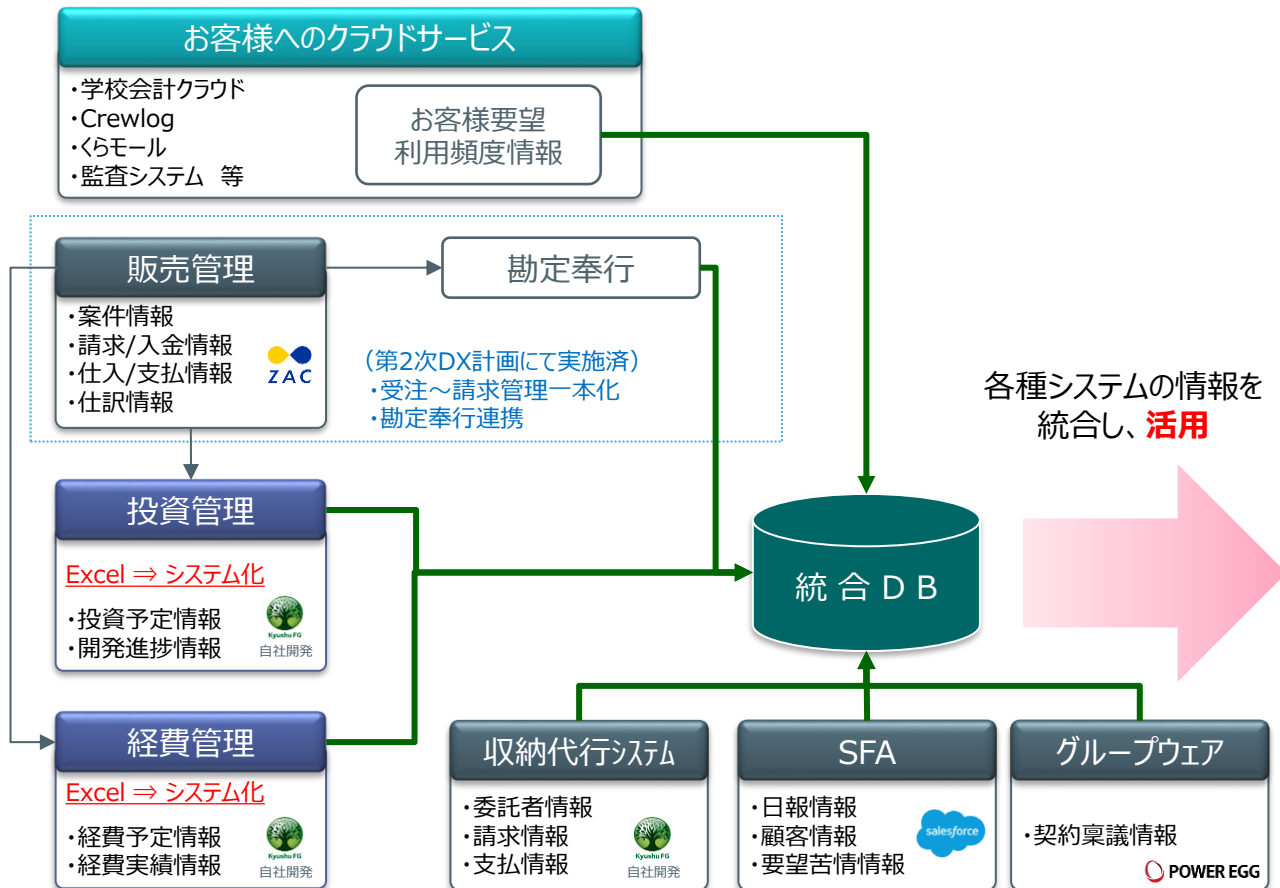
2025/3末：24名

2030年度：33名（+9名）

4. DX推進に向けた基盤整備 (3) システムインフラ



➤ 情報を集約・活用することで、経営品質の向上と迅速な意思決定を実現



経営判断の高度化

管理会計情報

- ・部門別採算
- ・商品別採算
- ・開發生産性
- ・総合予算シミュレーション etc
- ・案件別採算
- ・売上予実
- ・営業生産性



自社開発

顧客情報

- ・顧客情報管理
- ・商談状況
- ・CS管理



自社開発

顧客価値
向上委員会
営業推進
会議

投資情報

- ・投資対効果測定
- ・償却予定管理



自社開発

DI委員会
総合予算
委員会
投資評価
会議

経費情報

- ・経費予実管理



自社開発

総合予算
委員会
経費削減
プロジェクト

DX計画の施策におけるKPI ※2025年度事業計画より抜粋

項 目	指 標	2023年度 実績	2024年度 実績	2025年度 目標
新たな体験・ サービスの提供	新技術研究成果報告件数	0件	5件	0件(※1)
	新規商品・サービス創出件数	1件	3件	6件
	一般企業向けDX支援コンサル件数	10件	19件	20件
	地方公共団体向けDX支援コンサル件数	1件	10件	12件
プロセス変革による 生産性向上	経営管理帳票及びデータ出力の自動化件数	0件	4件	6件
	業務効率化推進による経費削減	—	—	4百万円(※2)
	収納代行の業務プロセス改革による収支改善	—	—(※3)	—
	高度DX推進人材	34名	65人(+31人)	70人(+5人)
	DX推進指標	2.4	2.6	2.8

※1)新技術研究成果報告については、今後は研究成果の商品化に向けて注力するため2025年度は目標設定は行わない

※2)業務効率化推進による経費削減目標については、25年度より新設の目標、収納代行業務プロセス

※3)収納代行業務プロセス改革については、Web申請推進によりペーパーレス・オペレス実現

※各年度事業計画に合わせKPI更新

25年度事業計画遂行中につき、
KPIは26年4月に改定する

(参考) 2024年度に実現したD X施策明細



項目	実施施策	内容	時期	ニュースリリース
新たな体験・サービスの提供	くまもとD X推進コンソーシアム 運営委託業務	・「令和6年度くまもとD X推進コンソーシアム事務局 運営委託業務」の受託事業者として採択	’24/4	https://kyu-ds.com/news/kumamoto-dx-consortium202407.html
	スマートフォンアプリ「くまモン!Pay」への 開発着手	・スマホアプリ「くまモン!Pay」への開発着手	’24/4	—
	公共サービスの全国展開	・『九州オフィス業務支援EXPO in 鹿児島』出展 ・KDS学校会計クラウド全国ウェビナーの開催	’24/6 ’24/11	・ https://kyu-ds.com/news/expo2024.html ・ https://kyu-ds.com/seminar/202411/
	D Xコンサルティングサービスの取組強化	・デジタルキャンプ参加によるコンサル力強化 ・地公体に対するDX推進支援実施（8件）	’24/10 ’25/3	—
	FG証券口座開設管理システム	・3月末製造完了。4月結合テスト開始。25年6月稼働予定	’25/3	—

項目	実施施策	内容	時期	ニュースリリース
社内プロセス変革による生産性向上	リスク事象発生時の対応力強化	・BCP見直し実施及び、災害時における実践確認 ・インシデント訓練実施	’24/9 ’25/3	—
	ERP全社活用による社内業務改革	・ERPシステム導入、全社運用開始	’24/10	—
	サイバーリスクへの対応強化	・情報セキュリティ勉強会 ・標準型攻撃メール訓練 ・インシデント訓練 ・関連会社合同CSIRT参加（4回）	’24/9 ’24/11 ’25/3 ’25/3	—
	生成AIを活用したプログラム開発	・GitHubCopilot、ChatGPT活用による開発開始 ※品質向上、コスト削減、納期早期化の実現	’25/3	—
	受託業務のDX推進による生産性向上	・変更届のWeb化シフト※5h/月の作業時間削減 ・帳票改訂及び資料電子化による事務効率化	’25/3	—

項目	実施施策	内容	時期	ニュースリリース
DX推進に向けた基盤整備	高度専門人材の育成に向けた体制の構築	カテゴリごとのDX高度人材基準を定義し推進 ＜資格取得目標達成＞ ・人材高度人材が社員の10%、資格取得107件	随時	—
	各種学習支援施策の実施	各自の自主的な学習を支援する各種施策を展開 ・動画学習サービス「Udemy Business」の利用推奨	随時	—
	ロードマップに基づく継続的なセキュリティ向上施策	・KDSビジネスクラウドOSバージョンアップ取組	随時	—

以 上